

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100% (25件)			
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	96% (24件)	4% (1件)		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	96% (24件)	4% (1件)		
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	96% (24件)	4% (1件)		
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	96% (24件)	4% (1件)		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8% (2件)	64% (16件)	24% (6件)	コロナ禍では難しいと思います(2件) 特に希望していない 無回答 1
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100% (25件)			
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	96% (24件)	4% (1件)		
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	76% (19件)	12% (3件)	12% (3件)	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	28% (7件)	60% (15件)	12% (3件)	コロナ禍では難しいと思います
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	84% (21件)	12% (3件)	4% (1件)	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	88% (22件)	12% (3件)		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	96% (24件)	4% (1件)		
	14	個人情報に十分注意しているか	96% (24件)	4% (1件)		

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	92% (23件)	4% (1件)	4% (1件)	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	84% (21件)	12% (3件)	4% (1件)	
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	92% (23件)	8% (2件)		楽しく過ごし、笑顔で帰っています
	18	事業所の支援に満足しているか	100% (25件)			

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供するまでの留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成するものです。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることを想定しています

## 放課後等ディサービス保護者向けアンケートの回答について

今年2月に実施いたしました家族アンケートの結果がまとまりましたので、ご報告させて頂きます。頂いたご意見をもとに、職員一同より良い支援が行えるよう努力して参ります。

今後も家族参加型イベントや家族向け学習会の開催等、事業所を挙げて取り組んでまいりますので、家族さん同士の繋がり作りにご利用頂ければと思います。

(放課後等ディサービス 管理者 芳野 道子)

### 環境・体制整備

常勤の児童発達支援管理責任者、及び保育士・児童指導員については、全員有資格者を採用しております。常勤職員の資格等につきましては、ホームページで公開しておりますので、そちらをご覧になって頂ければと思います。

職員の専門性の部分については、事業報告書で報告させていただいております外部の研修の他に、法人のキャリアパス等に基づいた研修を実施しております。今年度は新型コロナウイルスのため、リモートでの研修が多くなった状況でした。

事業所のバリアフリー化についてですが、建物については現状廊下の手すり以外については行えているかと思います。送迎車両の部分については、現状難しい状況です。気になる箇所については、個別に児童発達支援管理者のほうにご相談して頂ければと思います。

### 適切な支援の提供

今年度はコロナウイルス等の関係もあり、児童館及び公園等の使用は極力控える形となりました。また年間2~3回実施しております施設開放型のイベント（移動動物園・総合科学博物館出前講座）等についても、今年度は感染拡大防止の観点から、中止とさせて頂きました。現在の段階で、来年度は施設開放型のイベントについては感染拡大の観点からもあるため、野外のイベントのみ9月頃に実施予定としています。

新型コロナウイルスの感染拡大が一段落した段階で、順次調理活動、外出体験等段階を経て通常の日課に戻していく予定としております。今少しご不便をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

### 保護者への説明等

「子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるか」という問いや「保護者に対しての面談や育児に対しての助言等」について、どちらともいえない、行えていないというご意見がありましたことを、まずお詫び申し上げます。面談や助言等については隨時行っておりますので、お声をかけて頂ければと思います。

父母の会、及び保護者会というものは、放課後等ディサービスという事業の特性上、難しいものと考えております。事業所としましては、定期的に開催しております事業所見学や家族向け学習会、また年に2度開催しております家族参加型イベントの際等に、ご家族同士話し合える機会をもって頂いたり、進路等への質問を頂ければと考えております。（今年度につき

ましては新型コロナウイルス拡大防止の観点から、年度末の家族学習会のみの開催とさせていただきました。現段階では次年度もバーベキュー・餅つきの開催は難しいと考えております)

今年度は初めてリモートでの家族学習会を開催することとなりました。当日出席できない方につきましては、録画した内容をホームページ上で閲覧できるようにさせて頂きます。

(およそ2時間近くの動画になるため、ご家庭で視聴される際は、Wi-Fi等のご使用をお願いします)

コロナ禍が今後も続くことを考えますと、こういった形での学習会や面談等も視野に入ることになるかと思います。特に高等部の方については、1年生の時期から3年をかけて卒業後の進路相談等も定期的に行わせて頂ければと思います。そういう際に、お電話やリモート等をご活用して頂ければと思います。

苦情等につきましては、事業所を開所しました平成25年度以降みられていない状況です。苦情につきましての体制等はホームページ上で公開をさせて頂いておりますが、気になる点等ありましたら、お気軽に担当者までご連絡を頂ければと思います。

なおご意見等については、[mirai@hukuzumikai.com](mailto:mirai@hukuzumikai.com) のアドレスに頂くと、個別に対応が可能です。気になる点がありましたら、お気軽にご相談ください。

緊急時対応マニュアル等につきましては、内容をホームページ上で公開しております。特に防犯については、過去松山市の学校に対し脅迫メールが届くという事態もあり、当事業所でも意識をしているところです。来所、退所時にインターフォンにて確認を行っておりますが、その際お手数ではありますが、みらいに迎えにきた旨をお伝えして頂ければと思います。またお手数ですが、来所の際はくるみ園入口にて手指の消毒にご協力ください。

避難訓練につきましては、事業計画に基づき、建物全体で月に1回以上の訓練を実施しております。また例年は12月に実施しております地域の防災訓練にも参加しております。(今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止いたしました)

今年度は12月5日にみらい利用中に大規模な災害にあったことを想定した緊急時の引き渡し訓練を実施させて頂きました。次年度以降も引き続き実施する予定です。

なお、ホームページ上「<https://hukuzumikai.com/kurumien/mirai/>」ないし事業所掲示板に各種防災関係のマニュアルを掲示しておりますので、宜しければ一度ご確認頂けますと幸いです。

## 満足度

「子どもは通所を楽しみにしているか」との問い合わせにどちらでもないというお意見がありましたことを、まずお詫びいたします。

子どもさんたちが楽しく来たいと思えるような活動内容を引き続き提供できるよう、これからも色々な取り組みを行っていきたいと考えておりますので、宜しくお願ひいたします。